かしわの☆レポート

発行責任者：柏野大介　恵庭市住吉町２－２－１４　web：http://kashiwano.info/
電話：090-2695-2880　FAX：0123-39-5333　Email：dkashiwano@gmail.com

6/8（月）から始まった第２回定例会は、14人が一般質問を行い、24（水）の議案審議で閉会となりました。

◆ 議案審議こそ議会の最大の役割

初日の議案審議では、こすもす保育園の移転に関する条例の改正案に対し、質疑を行いました。議会が市長に対して持つ力の最も大きなものは議決権です。議案の審議や決議という形でしか、議会は団体としての意思表示を行うことはできません。

議会全体で共通認識を持つための質疑でしたが、残念ながら、質疑はヤジによってさえぎられ、「議案の範囲を超えている」として答弁は打ち切られました。委員会に付託をしても質疑すら行われなかった議案が他にある中で、この条例改正案が質疑もなく即決されたことは大いに疑問があります。

◆ ６年ぶりの一般質問に登壇

年４回の定例会では、議員はそれぞれ決められた持ち時間の中で恵庭市役所の仕事全般に関して質問を行うことができます。

私は今回、以下の５点について質問を行いました。

・市長の政治姿勢について
　（二元代表制の認識）
・こすもす保育園の駐車場について
・松恵小学校の特認校制度について
・ごみ料金の改定について
・投票率の向上について

◆ 議会は追認機関なのか？

今回の市議選では、市長が自民党の候補の応援を行っていましたが、応援を受けた候補は、過去に市長提出議案に反対したことはありません。市長と議員はそれぞれ市民からの付託を受けており、議会は追認機関ではありません

市長からは地方公務員法の適用がないから問題ないという答弁でしたが、制度の趣旨を考えれば、過度のなれ合いは望ましくありません。

◆ こすもす保育園の駐車場確保へ

（園舎前車寄せスペースは停車可能台数が少ないことから、一部の保護者しか使うことができない）

５月に、恵庭駅前の再開発ビル内にこすもす保育園が移転しました。しかし、この新園舎には当初設けるとされていた駐車場がありません。古い園舎が解体されるまでは、その前に車を止められますが、その先は駐車場のない保育園ということになっていました。

市は保護者の意見も聞いて決めたと言いますが、実際には大半の保護者への説明がされていなかったことを認めました。

こうしたことから、市は早急に対応を考え、実行していくことを約束しました。

◆ 松恵小入学定員を大幅超過！

松恵小学校は特別認定指定校として、一定の条件のもと、校区外からも通学可能で、18人を上限に少人数教育が実施されています。

今年からスクールバスのルール変更（原則である保護者の送迎を厳格に適用）がありましたが、その説明が不十分であったことなどから、結果として定員を５名超える児童が入学することとなりました。

再発防止など、しっかりとPTAの理解も得た上で、特色をさらに伸ばしてもらいたいと思います。

◆ 全国一高いごみ料金でもいいですか？！

恵庭市では、５年前からごみを有料化し、市民のみなさんの協力のもと、ごみの減量を進めてきました。家庭ごみは減る一方、市が一部減免をしている事業ごみなどはほぼ横ばいで減っていません。北海道のごみ手数料は全国的にも高い設定ですが、今検討している手数料となれば、恵庭は全国一高いごみ料金になります。

これ以上値上げをしても、家庭ごみを減らすことは難しく、本来の負担をしていない事業系ごみの見直しなど、先にできることはまだあります。市はこれに対し、手数料の金額のみにとらわれずに審議をして、秋までに方向性を決めるとしています。全国一のごみ料金を認めるのか、ぜひあなたのご意見をお聞かせください。

◆ 18歳投票権が生きるために

6/17に改正公職選挙法が成立し、来年の参議院選挙から、18歳以上が投票できることになります。しかし、この間の選挙の投票率は下がり続けており、商業施設などへの期日前投票所設置など、投票へのハードルを下げることや、選挙情報の充実などが求められています。

選挙公報のインターネット公開をさっそく実施をしたことは非常に評価できることで、これは今後の４年間の中で、約束をしっかりと実行しているかを見ていただく上でも有用です。配布漏れ対策として提案をした選挙公報の投票所への設置は実現されることとなりました。

◆ １人だからこそ委員会審議を大切に

委員会では質疑時間の制約はありません。１人会派であっても、対等な発言の機会が確保されています。

所属委員会の厚生消防常任委員会での発言は以下の通りです。

・メール119通報：聴覚障がいのある方が対象。さらに普及を図るべき

・道路交通法施行令改正に伴う自転者ルール啓発：高校生の通学路などでの指導を

・恵庭駅西口高架下駐輪場の混雑状況：台数は増えたが無料部分は減少。全体として混雑、駐輪場以外の放置はひどくなっていると指摘

・事業系ごみの減免：法律的には100％負担を求めるもの。家庭ごみ値上げの前に見直し必要

・埋め立て処分場におけるごみの負担割合：産業廃棄物の分を一般廃棄物（家庭系・事業系）が負担している。割合の見直しが必要

総務文教常任委員会では、委員外議員として出席し、18歳選挙権に伴って、４月の大学、専門学校で、転入手続きが必要であることを周知する必要性と転入届けを出していない場合の不在者投票制度の周知について質疑を行いました。

◆ 発言すら許されない議会

6/23（火）総合計画特別委員会が開かれ、藤田議員と柏野が委員外議員として発言（質疑）を求めました。公明党、市民の会、諸派の前田議員は認めたにもかかわらず、清和会（４名）の反対により、発言は認められませんでした。総合計画という市の重要な計画の審議であっても、少数意見に耳を貸さず、数の力のみで押し切ろうとする姿勢は国会と同様で、あまりにも残念です。

◆ 議会報告会を開催します！

今回の議会での議案審議、質問内容などの報告の他、みなさんからのご意見、ご質問などをいただき、今後の議会活動に反映させるべく、意見交換をさせていただきたいと考えています。

ぜひご参加ください！

日時：2015年7月22日（水）　18:30～

場所：黄金ふれあいセンター　■